



The Uehiro Academy for Moral Education

うえ ひろ

# 上廣道徳教育 アカデミー

道徳教育を、**学ぶ・究める・創る!**  
—ワクワクする魅力的な道徳科授業のために—



# ごあいさつ



兵庫教育大学は、教育基本法の精神に則り、学校教育に係る諸科学の理論と応用に関する研究を総合的に推進し、社会の発展に資する創造的知性と人間愛に支えられた教員を育成し、もって教育、学術、文化の進展に寄与することを目的として設置された大学です。そのため本学は「教師教育のトップランナー」、「学生の持てる力を最大限に引き出す大学」、「成長し続ける大学」をビジョンとして掲げ、そうあることを目指しています。

これらの目的を達成しビジョンを実現するための活動の一環として、本学は令和5年4月1日、教員養成・研修高度化センターに「道德教育研究開発センター」を設置し、その実践・研究部門として、公益財団法人上廣倫理財団からの寄附による「上廣道德教育アカデミー」を開設しました。

アカデミーの開設は本学のミッションである「現職教員に対する高度な専門性と実践的指導力の育成」、「教師教育の先導的モデルの構築」、「教育研究成果の国内外への発信」などに資するものであると期待しています。

つきましては、本学「上廣道德教育アカデミー」をご承知おきくださり、ご支援ご活用くださるようお願い申し上げます。

令和5年7月 兵庫教育大学長 加治佐 哲也



兵庫教育大学 上廣道德教育アカデミー開設の目的は、学校における道德教育の推進・充実と、それらを担う教員の資質向上の支援とにあります。これらの目的を達成するため次のような活動を行います。

- (1) 兵庫県及び西日本の各地域や各学校の教職員への研修・啓発機会の提供
- (2) 道德科等における実践・研修に関するアーカイブ
- (3) 道德教育に関する研究や教材開発

以上のような活動の結果、本アカデミーが道德教育に関する「教師力育成を支援する総合的な拠点」たりうることを関係者一同願っています。道德教育に関する教師力とは、知識や技術のみならず、教育の中核である道德教育に取り組む者に求められる精神や生きる姿勢をも含む教師としての力のことです。

なお、上廣倫理財団は、広義の倫理の教育とその研究振興を目的として昭和62年に財団法人として設立され、平成25年に公益法人認定を受けた教育振興財団です。表現教育、道德教育、社会文化、学術助成および国際交流の分野で各種事業を展開し、国内外の教育機関に助成を行っています。特に国内では東京大学、京都大学、東北大学、宮城教育大学、上越教育大学、東京学芸大学及び本学が財団の寄付により講座を開設しています。国外ではオックスフォード大学やハワイ大学などが財団からの研究助成を受けています。

兵庫教育大学 上廣道德教育アカデミー所長 秋山 博正

道徳教育を、  
学ぶ・究める・創る!

# アカデミーの 活動予定 および特色

## 01

兵庫県及び西日本の各地域や  
各学校の教職員への  
研修・啓発機会の提供

### アカデミーの所員を講師として派遣

- ・道徳教育に関する教育委員会単位の研修や校内研修への講師派遣
- ・道徳教育に関する研究会や研究授業についての事前相談・助言
- ・道徳教育に関する講演、講話、模擬授業などのご要望にもお応えします。
- ・若手教員への啓発活動
- ・学校経営や学級経営への助言

ご要望に応じたお手伝いをします。たとえば道徳科の研究授業を参観し、その後の研究協議会で助言を行います。その際、兵庫県内では兵庫県教育委員会および県立教育研修所の方針に沿った支援を行います。県外の場合も、各地の教育委員会等の指導方針に沿って支援します。

### 道徳科の「授業づくり講座」、「教材づくり講座」などの開講

- ・現場の先生方の課題意識に対応し、先生方が「悩みから希望を見いだせる」ようになることを目指した支援
- ・道徳教育の本質を解明し、先生方が「自信をもって授業を行える」ようになることを目指した支援
- ・「考える楽しさを実感できる」授業づくり・教材づくりのための支援
- ・毎年、夏期、秋期、冬期に各1回ずつ本学において開催予定

## 01

兵庫県及び  
西日本の各地域や  
各学校の教職員への  
研修・啓発機会の  
提供

## 02

道徳科等の  
実践・研修に関する  
アーカイブ

## 03

道徳教育に関する  
研究や教材開発



道徳教育研修・研究における  
フラッグシップセンター  
教師力育成を支援する  
総合的な拠点

### 道徳教育に関する指導案作成や校内研修などの相談 (随時、オンライン可)

- ・日々の授業の指導案作成のための支援のみならず研究会などのための指導案作成の支援
- ・校内研修プランの提供  
指定を受けて学校単位で研究に取り組むような場合の校内研修のプラン作成にも協力します。

### 「道徳教育フォーラム」開催

- ・子どもが変わる道徳教育・授業の解明を目指すフォーラム  
たとえば子どもが「考える楽しさ」を感じられる道徳科の授業とは、どんな授業か。そのために教師はどのように子どもと向き合い、教材に取り組みばよいのか。どうすればそれらを実践できるか。これらの問題を考えます。
- ・道徳科における「考える楽しさ」を通じて求めているもの/ことの追究  
本アカデミーはこのフォーラムを創意工夫に富んだ授業実践に向けた支援の場であるとともに、そのための研修の在り方を解明する研究などを行い、道徳教育への取り組みを通して教師力育成を支援する場であると位置付けています。
- ・毎年、冬期に本学神戸キャンパスにおいて開催予定

## 02

道徳科等における  
実践・研修に関するアーカイブ

### 授業プランに役立つ教材や資料、指導案などの収集・情報提供

- ・文部科学省資料（道徳教育アーカイブ）
- ・各教育委員会等の資料
- ・『初等教育資料』、『中等教育資料』など教育雑誌の記事
- ・各校の実践記録

### 授業の評価や改善に役立つ資料などの収集・情報提供

- ・上記資料のほか授業評価・改善に関する書籍・論文

### 校内研修会に向けた資料などの収集・情報提供

- ・教職員支援機構「道徳教育指導者養成研修」資料
- ・各教育委員会や各研修センターの研修資料
- ・各校の研修資料



## 03

道徳教育に関する研究や教材開発

### 人材育成のためのカリキュラム開発

- ・「教師力育成を支援する総合的な拠点」を目指すというアカデミーの「目的」に沿った人材育成に関する研究  
教師とは何か、教師力とは何か、教師力が育成されるとはどういうことか、そのためにはどうすればいいか、などの問題の解明に努めます。
- ・特に若手教員の課題を明らかにした上での、その課題への対策の立案

### 海外の関係大学や実践校との共同研究や交流

- ・道徳教育に関する海外の文献を収集し、問題意識を共有できる教育機関等との交流
- ・ヴァンダービルト大学(米)をはじめとする海外協定校をフィールドとして道徳教育に関する研究や実践の状況を調査するなど、それら協定校等との交流の検討



# スタッフ紹介

専任教員 3 名、兼任教員 1 名、事務職員 1 名



後列左から吉水裕也・副学長、秋山博正・所長「アカデミー・センター看板」、谷田増幸・道徳教育研究開発センター長、加治佐哲也・学長、前列左から岡田雅弘・事務調整役、下野厚子・所員、檜本由広・所員、小林裕美・研究推進課長（4月3日アカデミー開所式の様子）。

## 谷田増幸〈統括監督者・教授〉

みなさん、こんにちは。道徳の授業って奥が深いですね。むずかしいなあと思うときもあるけど、ワクワクドキドキする楽しさもあります。きっと対話を通して子どもたちと繋がったと思える瞬間を見つけようとしているのかもしれない。ときに、ウンと唸ってしまうこともあります。でも、人間としての在り方や生き方について考えるんだから、当然のこと。子どもたちと先生と一緒に考えられる時間を創造していきたいと思います。

元文部科学省教科調査官（「道徳」、「倫理」）  
現日本道徳教育方法学会会長 等

## 秋山博正〈所長・特任教授〉

西洋哲学及び日本思想を手がかりにして人間としての生き方を研究してきました。学校における道徳教育が人間としての生き方を主題にしていることは知っていましたが、それにはいささか疑念を抱いていました。しかし、その疑念が誤解であることに気づかされ、今では道徳教育、いわば自他がよりよく生きるための活動に携われることを喜んでいます。岡山県内外の小・中・高等学校の道徳教育関係の授業や事業に長く関わってきました。特に道徳教育における教師の在り方を考えています。

元教職員支援機構「道徳教育指導者養成研修」講師

## 下野厚子〈所員・特任准教授〉

兵庫県の県立高校の校長を4年間務めて定年退職しました。教諭時代、不登校や摂食障害の生徒との出会いから心の教育に関心を持ち、専門的指導力向上を目指して、関西学院大学大学院にて横山利弘教授のもとで道徳教育を学びました。それ以来、道徳教育の研究と実践を積んできました。大学で道徳教育論等の教職科目を担当しつつ、道徳教育研修会等の講師としても経験を重ねています。また、これまでの人生の岐路やライフステージにおいて道徳は、私自身が生きていくための心の支えにもなっています。

## 檜本由広〈所員・特任准教授〉

心が動く学校でありたい。喜ぶ、悲しむはもちろん、学びを実感する、失敗等に悩み迷う、他者（多様性）を尊重する、自己を見つめる、新たな憧れをもつ、・・・、児童生徒にはそんな心の動きを期待したい。それを包むのが教師の熟なのでしょう。

教師力について、小学校長、兵庫県教育委員会事務局職員として大切に、学んだことをもとに、皆様とともに考えたいと思います。

今、さらに思います。「輝け！未来へ！ 心は動く  
明日もまた 強く 正しく 美しく」

## 岡田雅弘〈所員・事務調整役〉

アカデミーの事務を担当します。長年、兵庫教育大学の事務に携わり、現在アカデミー事務室に勤務しています。

道徳教育の研修等講師派遣の要望などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

道徳教育担当時、兵庫版道徳教育副読本作成等に関わる。

# 上廣道徳教育アカデミーへの 講師派遣の依頼方法について

次のいずれかの方法でお申し込みください。その際、講師派遣の内容を具体的にお書きください。  
また、派遣希望日は、できるだけ第3希望までお書きください。

## メール

兵庫教育大学上廣道徳教育アカデミー  
E-mail : meacad-t@ml.hyogo-u.ac.jp

## 講師派遣 依頼フォーム

「道徳教育研究開発センター [上廣道徳教育アカデミー (寄附研究部門)]」内の  
講師派遣依頼フォーム  
URL : [https://hyokyo-meacad.jp/request\\_form/](https://hyokyo-meacad.jp/request_form/)



依頼フォーム

## Q&A

Q1. 経費はどうなりますか。

A1. 謝金は不要です。兵庫県内への支援活動のための交通費も原則としてアカデミーが負担します。県外からのご依頼の場合の交通費や宿泊費については相談させていただきます。むろん依頼者が経費を負担してくださっても構いません。

Q2. 依頼すると、依頼者に何か義務のようなことが生じますか。

A2. 何も生じません。ただし、支援活動の様子の撮影やアンケート調査への協力をお願いすることがあるかもしれません。その場合は、事前に相談いたします。

Q3. 個人としてアカデミーに相談することはできますか。

A3. できます。まずは相談内容をメールでアカデミー宛にお送りください。スタッフが対応します。相談内容によっては、お受けできない場合もあります。その場合には、お受けできない理由をお伝えします。

Q4. 相談できるのはどんなことですか。

A4. 主として道徳教育一般に関わることや学級経営に関わることです。なお、そのような相談であっても、依頼者の勤務校の校長が判断すべきような内容の相談に関しては対応できないことがあります。その場合にも、対応できない理由をお伝えします。

お問い合わせ

兵庫教育大学 上廣道徳教育アカデミー

〒673-1494 兵庫県加東市下久米 942-1 TEL 0795-44-2532

E-mail [meacad-t@ml.hyogo-u.ac.jp](mailto:meacad-t@ml.hyogo-u.ac.jp) Web サイト <https://www.hyogo-u.ac.jp/meacad/>

